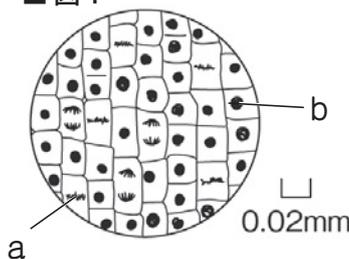


生物の成長と殖え方(一問一答)

名前

以下の問いに答えなさい。

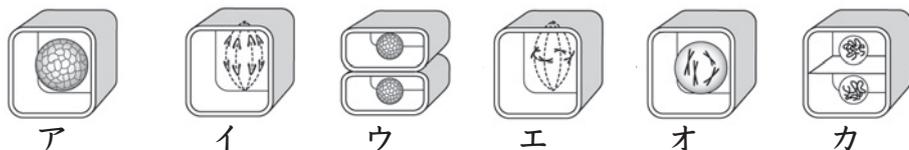
- (1) タマネギなどの植物の細胞は、「根のもとに近い部分」と「根の先端に近い部分」のどちらで増えるか。
- (2) 1個の細胞が2個に分かれることを何というか。
- (3) 生物の体をつくる細胞が増えるときの(2)を特に何というか。
- (4) 多細胞生物の体がどのように成長していくか。「細胞の数」という言葉を使って簡単に説明しなさい。 ■ 図1



- (5) タマネギの根の先端に近い部分の細胞を顕微鏡で観察すると図1のように見えた。a、bの名称を書きなさい。

- (6) 図1のaには生物の何を決定する情報が入っているか。

- (7) 下のア～カは、体細胞分裂の様子を模式的に表したものである。アを最初として、イ～カを体細胞分裂の進んでいく順に並べなさい。



- (8) 生物が自らと同じ形や性質を持つ子をつくるはたらきを何というか。
- (9) 受精によって子をつくる(8)を何というか。
- (10) 受精をせず、体細胞分裂によって子をつくる(8)を何というか。
- (11) ミカヅキモのように1つの個体が2つに分かれて新しい個体がつくられる(10)を何というか。
- (12) ヤマノイモなどのように、体の一部が独立して新しい個体となる(10)を何というか。
- (13) 多細胞動物の雌の卵巣と、雄の精巣でつくられる生殖のための細胞をそれぞれ何というか。
- (14) 生殖のためにつくられる細胞をまとめて何というか。
- (15) 精子が卵の中に入り、それぞれの核が合体して新しい1個の核となることを何というか。
- (16) (15)によって卵は何になるか。
- (17) (16)が細胞分裂をすると何になるか。
- (18) (16)が成体になるまでの過程を何というか。
- (19) 被子植物の花のめしべの胚珠の中と、おしべのやくの中にある花粉の中でつくられる、生殖のための細胞をそれぞれ何というか。
- (20) 受粉とは何が何につくことか。
- (21) 受粉後に花粉から伸びる管を何というか。

(1)	根の先端に近い部分	
(2)	細胞分裂	
(3)	体細胞分裂	
(4)	例) (体細胞分裂によって) 細胞の数が増え、それが大きくなることによって成長していく。	
(5)	a	せんしょくたい 染色体
	b	核
(6)	形や性質	
(7)	ア → オ → エ → イ → カ → ウ	
(8)	生殖	
(9)	有性生殖	
(10)	無性生殖	
(11)	分裂	
(12)	栄養生殖	
(13)	雌の卵巣	卵
	雄の精巣	精子
(14)	生殖細胞	
(15)	受精	
(16)	受精卵	
(17)	胚	
(18)	発生	
(19)	めしべの胚珠の中	卵細胞
	おしべのやくの中 の花粉の中	精細胞
(20)	花粉が柱頭につくこと	
(21)	花粉管	